



国平寺

開山60周年

かわらしのう
「瓦志納」ご案内



瓦葺き替え工事期間は令和5年(2023)10月から約18カ月、総工費は8800万円以上が見込まれております。

記

- ・志納料 瓦1枚(1口)につき1万円
- ・志納方法 ご来寺 または お振込み

※詳細は裏面をご確認ください。



旧瓦には「昭和参拾四年(1959)七月吉日 島根県…大分県…」といった約65年前の記述や、ハングルが記されたもの等がある。

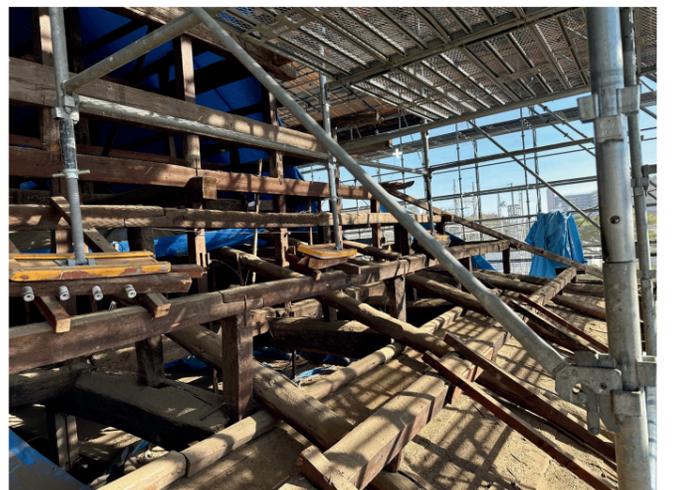
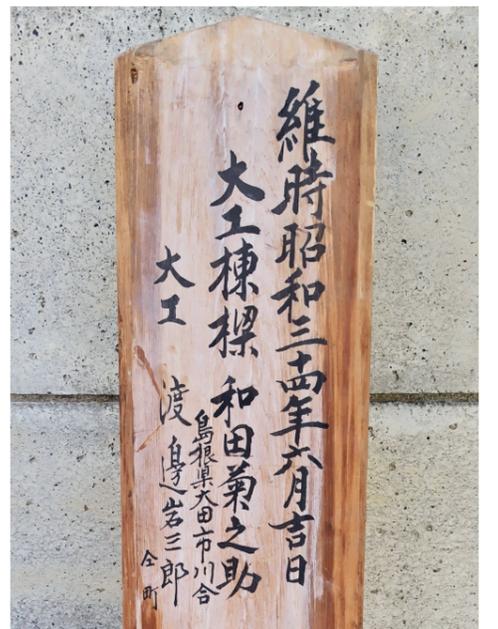


今回の瓦葺き替え工事で用いる新瓦には、ご志納者様ご自身に文字をお書きいただき願いを込めます(代筆をご希望の方は、国平寺にお申し出ください)。



国平寺(元 霊運院)建造物 来歴

1758年	霊運院（れいうんいん）が東京の深川清住町二丁目、隅田川の万年橋南詰にて、徳川八代目将軍吉宗の菩提を弔うため、九代目将軍家重の命により建立。開山は放光東明和尚。 秩父・龍穩寺の末寺で、宗派は曹洞宗。本尊に正観音菩薩、その他、不動尊や持経観音菩薩などを安置。
1760年	2月初旬、千代田区神田から出火し、深川に延焼。木場、永代橋、霊運院など焼失。
1830年	霊運院再建のため、3年間4カ月に一度ずつ富くじをおこない、浅草蔵前・大護院八幡宮社内に興行を許可される。この時、おそらく寺院再建に至ったと考えられる。ちなみに幕府公認の富くじは、12年後の天保十三年（1842）の天保の改革によって禁止されている。
1836年	『江戸名所図会』巻之七第十八冊に「深川 霊雲院」として描かれ、掲載されている。
1852年	戸松昌訓が作図した地図『本所深川絵図』に、万年橋の南詰の位置に「霊雲院」として記載されている。
1912～ 1920年頃	霊運院が深川の地から東村山町に移築。理由は疎開のためか。移築・移転年代は不明で調査中。 国平寺屋根裏の棟札に、「明治四十五年五月廿四日修繕…」という記録が、島根県石見銀山地方からの大工たちの名とともに墨書されている。
1945年	8月2日未明に起きた八王子空襲により東村山町も被害を受け、霊運院の敷地も部分的に焼失。本堂は奇跡的に大被害を免れたか。
～1959年	東村山に移築後はじめての瓦葺き替え工事、完工。工事開始日は不明。 棟札には「維時昭和三十四年六月吉日…」という記録が、島根県からの大工たちの名や霊運院第二十六世の無学全能老師の名などと共に墨書されている。
1965年	霊運院改め、国平寺開基。開山は江原道・月精寺から来日された暖菴・柳宗黙老師。
1970年代	本堂の後ろ部分を増築。現在の室内墓苑や御遺骨一時預り処の在る蓮佛堂の部分。この時、数か所、補修も行われたか（瓦の裏面にはハングルも見られるため）。
1985年	10月、東松山霊園に国平寺墓苑を開苑。
2023年～	10月、国平寺本堂の屋根瓦葺き替え工事開始。約65年ぶりの瓦工事。



謹啓 日頃より格別のご配慮、誠にありがとうございます。



国平寺は昭和四十年（1965）、暖菴・柳宗黙老師が開基しました。

令和七年（2025）一月十二日には、開山60周年を迎えます。

瓦の葺き替え工事は、国平寺に改まる前の靈運院の時に施工された昭和四十五年（1959）以来、**約65年ぶりの大工事**となります。

皆さまがお参り頂いている本堂も、老朽化が進んでおり、大雨や地震などによる被害が出るたび、瓦のずれを直接手で修正したり、破損部をテープでふさぐなどの応急措置でしのいできましたが、いよいよ困難な状況になってきました。

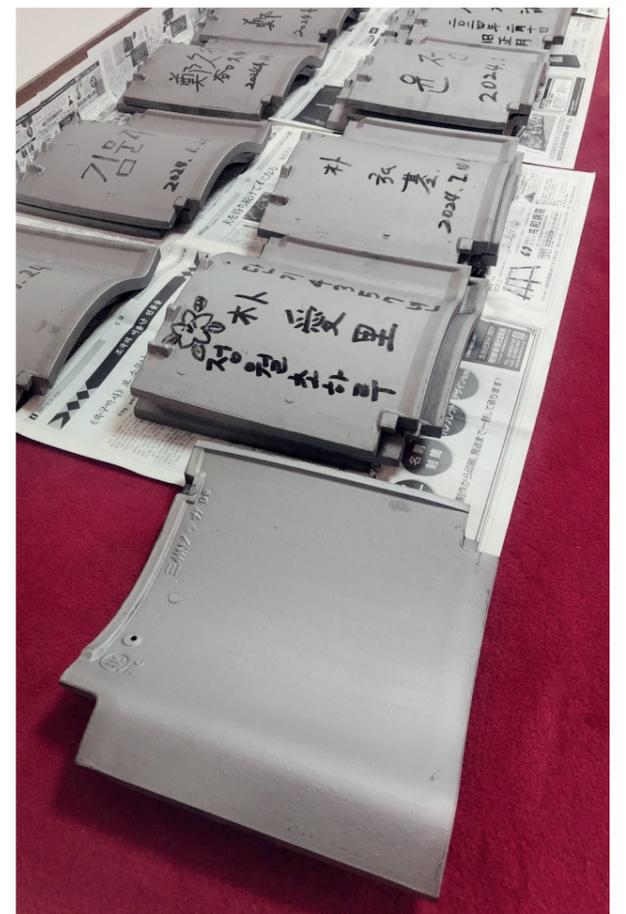
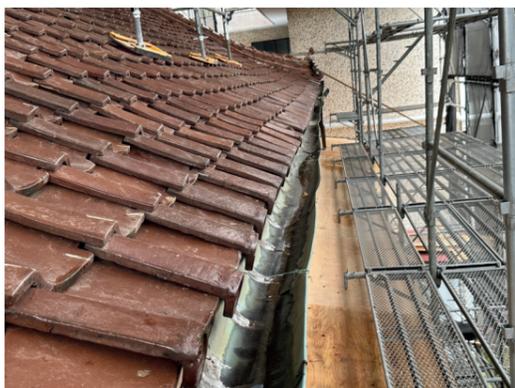
また、8800枚程の瓦が載った屋根の重みによる建物への負担も大きく、耐震性の見地からも、屋根全体の修繕が必要な状況になってきました。

皆さまの願いと志が本堂を守り、後世に引き継いでくださることと存じます。

瓦は1枚から受け付けておりますが、5枚、10枚以上、ご志納いただければ幸いです。

経済事情の厳しい折柄、皆さまにお願いすることになり、大変恐縮ですが、先祖のご供養のため、そして国平寺を後世に引き継ぐためにも、多くのご縁ある方々にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

住職 尹碧巖／副住職 尹慧性



ご志納方法

ご来寺 または お振込み

○ご来寺

- ・直接国平寺にいらしていただき、ご志納。
- ・その場で、新瓦に名入れ・文字入れをお願いいたします。
代筆をご希望の方はお申し出ください。

○お振込み

- ・下記振込み先まで、お振込みください。

三菱UFJ銀行
所沢中央支店 (510)
普通 3 7 3 8 7 5 6
宗教法人 国平寺

- ・新瓦への名入れ・文字入れは、直接国平寺にいらした際、
お書きください。
代筆をご希望の方はご連絡ください。

お問い合わせ・連絡先

PHONE：042-342-0801

FAX：042-346-0284

MAIL：kokuheiji60@gmail.com

HP：www.kokuheiji.jp

ADDRESS：〒189-0012

東京都東村山市萩山町1-15-15 国平寺



瓦工事の様子